



令和6年11月13日

各位

会社名 日本基礎技術株式会社
代表者名 取締役社長 中原 巖
(コード番号 1914 東証スタンダード市場)
問合せ先 専務取締役執行役員 事務管理本部長 田中 邦彦
(TEL 03-5365-2500)

第2四半期(中間期)の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、令和6年5月14日に公表しました令和7年3月期第2四半期(中間期)の業績予想と本日公表の決算値との差異について下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想との差異

令和7年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想数値の差異(令和6年4月1日～令和6年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 12,750	百万円 670	百万円 770	百万円 570	円 銭 28.75
実績値(B)	14,437	1,178	1,138	1,026	52.48
増減額(B-A)	1,687	508	368	456	—
増減率(%)	13.2%	75.9%	47.9%	80.0%	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (令和6年3月期第2四半期)	10,640	423	649	416	20.79

2. 差異理由

第2四半期(中間)の連結業績

米国現地法人において、前期からの繰り越し工事である大型案件のLNG精製プラント基地地盤改良工事が順調に進捗したことから、グループ全体としては、前回予想から売上高で1,687百万円、営業利益で508百万円、経常利益で368百万円、親会社株主に帰属する中間純利益で456百万円それぞれ増加しました。

3. 通期業績予想

令和7年3月期の通期業績予想につきましては、一部の大型プロジェクト工事に工程の遅れが想定され、業績に影響が及ぶ可能性があるため、現時点においては、令和6年5月14日に公表しております予想数値から変更はありません。

以上